



令和7年7月3日

発行所：中京山岳会

編集人：織田 善夫

事務所：一宮市明地森下 27 酒井方

Email: jfncj177@katch.ne.jp



大日ヶ岳 6月30日(月)

柴橋、中村、伴野、水谷、市橋、織田

▲9:25 ひるがの高原にある「大日ヶ岳登山口駐車場」から登山開始。梅雨明け間近ということで、燦爛と照り付ける太陽のもと、順調に歩を進める。胸突八丁と呼ばれる急登をクリアし、



稜線に出たものの、結構アップダウンがきつい。11:00 ごろ「一ぶく平」で少し長めの休息をとる。12:20 に「展望台」に到着。ここで眺望を楽しみながら昼食休憩とした。目指す山頂はまだ高く遠くに見える。気力を振り絞って最後の登坂に挑む。

13:05 大日ヶ岳頂上に到着。白山は雲のすきまに一部しか見えなかったが、ほぼ 360 度の眺望



を楽しむことができました。記念撮影後、下山開始。長丁場のコースに苦しみながらも

16:10 ごろ駐車場に無事帰還。ブナの樹林帯が印象的な長距離登山であった。——記録：柴橋



ブナの森

▲大日ヶ岳への尾根通しの登山道は、見事なブナ林に覆られていた。広い尾根道は空高く枝を広げたブナの巨木が林立し、下部はナナカマドが茂る。鈴鹿にもブナはあるがこのような見事なブナ林は初めて接した。青森・秋田の原生的なブナ林の白神山地は 1993 年日本初の世界自然遺産に登録された。そのブナ林は縄文時代の約 8000 年前にできたとのこと。

▲ブナは「櫛」、木では無いと書く。その名の通り水分をよく含んでいて乾燥させることが難しく、狂いや腐ったりなどで、広く木材が使われていた時代に、



何にも使えない木という認識だったという。岐阜・高山では、ブナが曲げに強く、蒸して曲げると椅子などに使える立派な家具の材料になる、と資源と技術を活用して「飛騨の家具」として認知度をあげた。——織田



ブナの紅葉

世界遺産の怪
ブナ林敷策道

NETから 難易度の高い百名山ベスト10



TRAVEL GALLERY

順位	山口名	標高 m	体力度	技術度
1	剣ヶ岳	2999	4	4
2	幌尻岳	2052	4	3
3	槍ヶ岳	3180	4	3
4	奥穂高岳	3190	4	3
5	五竜岳	2814	3	2
6	空木岳	2864	3	2
7	石鎚山※	1982	2	1
8	斜里岳	1545	3	2
9	白馬岳	2932	3	2
10	八ヶ岳・赤岳	2899	3	2

※ 石鎚山



7 位にランクされているのは、その
ピークが急峻さなるが故か！